

全国貨物純流動調査

年間輸送傾向調査票（鉱業、製造業、卸売業）（令和２年４月～３年３月）

ご記入にあたっては、「回答の手引」をご参照下さい。

問１－１．貴事業所に関してご記入下さい。

事業所名		従 業 者 数 (令和３年９月末日現在)	人	出荷額または販売額 (令和２年４月～令和３年３月) 製造業と卸売業が該当します。 消費税抜きでご記入下さい。	百万円	物流関係 担当部門	部 課
所 在 地	Tel. (市外局番) - () - ()	敷 地 面 積 (令和３年９月末日現在)	m ²	現在の所在地 で操業を開始 した年	大正以前・昭和・平成・令和 年	ご回答者 氏 名	

問１－２．令和２年度中に貴事業所では、事業所所在地において貨物の出・入荷を行いましたか。該当する番号を○印で囲んで下さい。
なお、「２」に該当する場合には、以下の項目にお答えいただくなくて結構です。

1	貨物の出・入荷を行った。	2	貨物の出・入荷を行っていない。
---	--------------	---	-----------------

問２．令和２年度における貨物の出荷・入荷について、品別別にそれぞれの重量（実重量）をご記入下さい。
次に、出荷については、品別ごとの輸送機関別重量割合（％……小数点以下四捨五入）をご記入下さい。
また、品別ごとの輸出トン数、輸入トン数をご記入下さい。

出 荷	品 類 「品別・品目分類表」の品 類を参考にして下さい。	重 量 (トン)	うち輸出 (トン)	輸 送 機 関 利 用 状 況 (％)						
				合 計	鉄 道	自 家 用 トラック	営 業 用 トラック	海 運	航 空	そ の 他
				100％						
				100％						
				100％						
				100％						
				100％						
		合 計								

入 荷	品 類 「品別・品目分類表」の品 類を参考にして下さい。	重 量 (トン)	うち輸入 (トン)
		合 計	

輸送機関
① 2つ以上の輸送機関で積替え輸送された場合は、その中で最も輸送距離の長い輸送機関を、それぞれの出荷の輸送機関とみなして下さい。
② 輸出の場合は、貴事業所から輸出港湾または輸出空港までの輸送で、最も輸送距離の長いものを、それぞれの出荷の輸送機関とみなして下さい。ただし、貴事業所内の専用埠頭から輸出した場合の利用輸送機関は、「その他」として下さい。
③ トラック、トレーラーなどによる輸送において、一部の区間でフェリーを利用しても（被牽引車のみの場合も含む）、輸送機関はトラックとします。
④ 営業用トラックとは、運送業者に委託するトラック輸送を指します。
⑤ その他とは、パイプライン・ベルトコンベア・自走など、鉄道・自家用トラック・営業用トラック・海運・航空以外の輸送機関を指します。

問３．出荷・入荷（国内輸送）に際して、鉄道・海運・航空および高速道路を利用している場合、その主な利用鉄道貨物駅、港湾、空港、インターチェンジ名をご記入下さい。
また、輸出入を行っている場合、その主な輸出(入)港、輸出(入)空港名をご記入下さい。

① 出荷・入荷（国内輸送）に伴う利用施設

施設 区分	鉄道貨物駅	港 湾	空 港	高速道路 インターチェンジ
出 荷				
入 荷				

② 輸出入に伴う利用施設

施設 区分	港 湾	空 港
輸 出		
輸 入		

問４．問２． の出荷合計重量を 100 とした場合の貨物の出荷先地別重量割合（％：小数点以下四捨五入）をご記入下さい。

出荷先地	重量 割合	出荷先地	重量 割合
1 北海道		25 滋 賀	
2 青 森		26 京 都	
3 岩 手		27 大 阪	
4 宮 城		28 兵 庫	
5 秋 田		29 奈 良	
6 山 形		30 和歌山	
7 福 島		31 鳥 取	
8 茨 城		32 島 根	
9 栃 木		33 岡 山	
10 群 馬		34 広 島	
11 埼 玉		35 山 口	
12 千 葉		36 徳 島	
13 東 京		37 香 川	
14 神奈川		38 愛 媛	
15 新 潟		39 高 知	
16 富 山		40 福 岡	
17 石 川		41 佐 賀	
18 福 井		42 長 崎	
19 山 梨		43 熊 本	
20 長 野		44 大 分	
21 岐 阜		45 宮 崎	
22 静 岡		46 鹿児島	
23 愛 知		47 沖 縄	
24 三 重		合 計	100％

出荷先地
・輸出貨物については、輸出港湾・輸出空港の所在都道府県を届先地としてご記入下さい。

※	都道府県No.	業 種 No.	事業所 No.	

(※印は記入しないで下さい)